

石川自治センター だより



青少協石川地区協議会チョークアート教室学習会

青少協石川地区協議会(西牧敏幸会長)は、2月22日(土)石川自治センターで「チョークアート教室」学習会を行なった。石川小の子供達12名外4名が参加した。講師は、世界を視野に活動する山田美奈子先生(須賀川市在)を招き初めてのものづくり体験教室を行った。開会式では、西牧会長より「今日は、



世界に羽ばたいている芸術家の方と、ものづくりをしたことを将来のキツカケになれば又、家庭に帰って話題にして下さい」とあいさつがあった。山田先生自己紹介後、ドーナツとカップチーノの題材のどちらかを選び各自作品づくりに入った。西牧会長、大竹センター長外も初チョークアートに挑戦した。山田先生からは、自分の好きな色で工夫して描いて下さいとアドバイスを受けながら作業を進めた。立体感を出す作業では、チョークを塗り重ね、指先で描く方法を山田先生から直接指導を受け、文字を入れる作業では、文字の描き方を相談しながら楽しんで描いていた。最後に色止めスプレーをして作品が出来上がった。子供達の真剣な製作姿勢と個性あふれる作品に山田先生からお褒めの言葉を頂いた。終了後、子供達から折り紙を頂き感謝していました。



レディース新田閉講式

レディース新田(鈴木京子委員長)閉講式が2月13日新田ふれあいセンターに17名が出席して行われた。大竹センター長からは、1年目から8回の学習活動において積極的に活動されたことに労いの言葉を頂いた。鈴木委員長からは、移動研修や自主活動において皆さんの協力ですべて出来たと感謝の言葉があった。次年度学習計画について討議終了した。



石川地区区長会は、24日八幡屋で、「災害に対する備え」を、石川消防署警防係長加藤憲一氏を講師に招き、水害被災対策や人命救助外を学んだ。

